

産科婦人科
1週目・2週目（AB）/3週目・4週目（CD）：〈産科の実習〉

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	グループ担当医と行動し実習を行う 第1週目 オリエンテーション 第3, 4週目 ミニレクチャー 昼食 グループ担当医と行動し実習を行う	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田(真)、亀井、武田、本田	8:50	グループ担当医に確認 カンファレンス室など
	NICUカンファレンス	産科医長	16:30	グループ担当医に確認 急性医療総合センター6階カンファレンス室
火	グループ担当医と行動し実習を行う 第1, 3週目ミニレクチャー 昼食	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田(真)、亀井、武田、本田	前日に確認	グループ担当医に確認
	グループ担当医と行動し実習を行う		groupによる	手術室または医局 グループ担当医に確認
水	グループ担当医と行動し実習を行う 昼食	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田(真)、亀井、武田、本田	9:00	グループ担当医に確認
	病棟回診			1号館9階西病棟・10号館7階病棟
	指定日にEBM講義	作間	13:00	教育棟 カンファ室
	医局カンファレンス		15:30	急性医療総合センター6階カンファレンス室
木			9:00	グループ担当医に確認
	指定日にEBM講義	作間	10:00	教育棟 カンファ室
	グループ担当医と行動し実習を行う 第4週目AMにはレポート提出 昼食	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田(真)、亀井、武田、本田		グループ担当医に確認
	グループ担当医と行動し実習を行う			グループ担当医に確認
金	グループ担当医と行動し実習を行う 昼食	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田(真)、亀井、武田、本田	前日に確認	グループ担当医に確認
	グループ担当医と行動し実習を行う		groupによる	グループ担当医に確認

実習内容
ならびに
スケジュール

産科婦人科

1週目 (D) /2週目 (C) /3週目 (B) /4週目 (A)) : <生殖医療の実習>

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	ART見学（採卵、胚移植、培養室） 及び 生殖医療外来実習 昼食 生殖医療外来実習	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田（真）、亀井、 武田、本田	8:45 13:30	8号館3階生殖医療センター外来 急性医療総合センター培養室 8号館3階生殖医療センター外来
火	生殖医療手術参加orART見学 及び 生殖医療外来実習 昼食 生殖医療外来実習	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田（真）、亀井、 武田、本田	8:45 13:30	急性医療総合センター 8号館3階生殖医療センター外来 8号館3階生殖医療センター外来
水	ART見学（採卵、胚移植、培養室） 及び 生殖医療外来実習 昼食	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田（真）、亀井、 武田、本田	9:00	8号館3階生殖医療センター外来 急性医療総合センター培養室
	指定日にEBM講義	作間	13:00	教育棟カンファ室
	医局カンファレンス 担当患者プレゼンテーション		15:30	急性医療総合センター6階カンファレンス室 1号館9階西病棟・10号館7階病棟
			9:00	
	指定日にEBM講義	作間	10:00	教育棟カンファ室
木	ART見学（採卵、胚移植、培養室） 及び 生殖医療外来実習 第4週目AMにはレポート提出 昼食 生殖医療外来実習	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田（真）、亀井、	13:00	8号館4階生殖医療センター外来 急性医療総合センター培養室 8号館3階生殖医療センター外来
金	生殖医療手術参加orART見学 及び ART見学（採卵、胚移植、培養室） 及び 生殖医療外来実習 昼食 手術参加 及び ART見学（採卵、胚移植、培養室） 及び 生殖医療外来実習	馬淵、田中、林、 脇本、上田（友）、 上田（真）、亀井、 武田、本田	8:45 13:30	急性医療総合センター4階手術室 急性医療総合センター培養室 8号館3階生殖医療センター外来 急性医療総合センター4階手術室 急性医療総合センター培養室 8号館3階生殖医療センター外来

実習内容
ならびに
スケジュール

産科婦人科
1週目 (C) / 2週目 (D) / 3週目 (A) / 4週目 (B) : <婦人科の実習>

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所	
月	産婦人科外来実習	馬淵、田中、林、脇本、上田(友)、上田(真)、亀井、武田、本田	9:00	1号館3階産婦人科外来	
	昼食				
	コルポ・羊水検査・HSG		13:30	10-7産科病棟/1号館2階TVセンター	
火	手術参加	馬淵、田中、林、脇本、上田(友)、上田(真)、亀井、武田、本田	8:45	急性医療総合センター4階手術室	
	昼食				
	手術参加		13:00	急性医療総合センター4階手術室	
水	産婦人科外来実習	馬淵、田中、林、脇本、上田(友)、上田(真)、亀井、武田、本田	9:00	1号館3階産婦人科外来	
	昼食				
	病棟回診			1号館9階西病棟・10号館7階病棟	
	指定日にEBM講義		作間	13:00	教育棟カンファ室
	医局カンファレンス 担当患者プレゼンテーション			15:30	急性医療総合センター6階カンファレンス室
木	産婦人科外来実習	馬淵、田中、林、脇本、上田(友)、上田(真)、亀井、武田、本田	9:00	1号館3階産婦人科外来	
	指定日にEBM講義		作間	10:00	教育棟カンファ室
	第4週目AMにはレポート提出				
	昼食				
	子宮鏡検査 及び 羊水検査		13:30	10-7産科病棟	
金	産婦人科外来実習 及び 手術参加	馬淵、田中、林、脇本、上田(友)、上田(真)、亀井、武田、本田	8:45	1号館3階産婦人科外来 急性医療総合センター4階手術室	
	昼食				
	手術参加		13:00	急性医療総合センター4階手術室	

◎ 診療科名：産科婦人科

◎ 責任者氏名： 馬淵 誠士 主任教授

◎ 指導教員氏名：馬淵 誠士 主任教授、田中 宏幸 教授、

林 正美 准教授、脇本 裕 講師、上田 友子 臨床講師、

上田 真子 助教、亀井 秀剛 助教、武田 和哉 助教、

本田 晴香 助教

◎ 実習概要

1. カンファレンス、2. 教授回診、3. 病棟実習、4. 手術見学、5. 分娩見学、
6. クルズス、7. 模擬実習（内診・分娩シミュレーター）、8. 経膈超音波実習、
9. 経腹超音波実習、その他各種検査・処置・治療の見学などを行い、産科・婦人科・
生殖内分泌領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

- ・産科関連の実習（2週間）→それぞれのグループ担当医と行動し実習を行う
- ・生殖医療関連の実習（1週間）
※実習日程の「生殖医療手術参加 or ART 見学」は手術があれば手術見学を優先
- ・婦人科関連の実習（1週間）
- ・実習期間にミニレクチャー及び評価試験等を受講必須
※生殖医療、婦人科はセットととらえ、2週目に生殖医療と婦人科のレポート提出
や評価試験を実施

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

産科領域における主要疾患についてアセスメントができる。

婦人科領域における主要疾患についてアセスメントができる。

生殖内分泌領域における主要疾患についてアセスメントができる。

産科婦人科領域の患者の基本的診察ができる。

プレゼンテーションができる。

治療計画を立てることができる。

患者の立場にたって対応することができる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

3年次、4年次の講義資料をよく復習すること（3時間）

◎ 評価方法

【知識★】

点数	基準
5	産婦人科領域にかかわる知識を最新の知見を含め理解している。
4	産婦人科領域にかかわる教科書的知識を十分に有する。
3	産婦人科領域にかかわる知識をおよそ有する。
2	産婦人科領域にかかわる知識を一部有する。
1	産婦人科領域にかかわる知識を有していない。

【態度（積極性）★】

点数	基準
5	積極的に診療に参加質問し、質問に回答することができる。
4	診療に参加し、質問に回答することができる。
3	診療において参加し、一部の質問に回答することができる。
2	診療に参加し、内容を理解している。
1	診療に参加しない。

【コミュニケーション★】

点数	基準
5	担当症例の患者さんや指導医から信頼されている。
4	担当症例の患者さんや指導医に積極的に接することができる。
3	担当症例の患者さんや指導医に対してノルマはこなすが、やや消極的である。
2	担当症例の患者さんや指導医に対して非常に消極的である。
1	担当症例の患者さんや指導医と接点を持たない。

【病態の把握】

点数	基準
5	病態について理解し治療計画を説明できる。
4	病態について理解しアセスメントができる。
3	病態の概略を理解し説明できる。
2	病態の一部について理解している。
1	病態が理解できておらず説明できない。

【診察手技】

点数	基準
5	診察手技について積極的に習得に努め自身でも行える。
4	診察手技について積極的に習得に努める。
3	診察手技について指導医のもとに行える。
2	診察手技の習得について消極的である。
1	診察手技について全く関与しない。

【EBM】

点数	基準
5	自分から文献を調べ理解しEBMに基づいた考察ができる。
4	与えられた文献を理解しEBMに基づいた考察ができる。
3	EBMに基づいた考察ができる。
2	EBMを意識した考察ができる。
1	考察がEBMに基づいていない。

【カルテ記載】

点数	基準
5	記載したカルテは患者の病態および現在の治療方針について正しく述べられ今後のプランも述べられている。
4	記載したカルテは患者の病態を正しく把握しアセスメントも述べられている。
3	記載したカルテは患者の病態を正しく理解したものである。
2	記載したカルテは患者の病態と一致しない内容である。
1	カルテ記載がない。

【プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）】

点数	基準
5	学会発表に提出しても遜色ないプレゼンテーションである。
4	医学生としてのレベルを超えたプレゼンテーションである。
3	整合性のとれた内容のプレゼンテーションである。
2	内容が伝わりにくいプレゼンテーションである。
1	プレゼンテーションを行わない。

【評価補足】

実習中に以下の評価を行う。

- 第1週の水曜日午後 プレゼンテーション評価
- 第3週の月曜日午前 産科領域評価試験
- 第4週の月曜日午前 生殖内分泌領域評価試験
- 第4週の月曜日午後 婦人科領域評価試験
- 第4週の木曜日午前 レポート提出
- 第4週の木曜日午後 総合評価（口頭試問）

◎ 中間評価とフィードバック

週に数回のミニレクチャーで学生の学力を確認し4週間に3回の評価試験を行いその場でフィードバックを行う。

◎注意事項

初日は8時50分に産科婦人科医局に集合すること。（オリエンテーション）

出席確認は毎日9時00分に医局へ来ること。但し、オペ日はその限りではない

→ オペ後必ず報告すること

毎週月曜日16時30分からの周産期・NICUカンファレンスには必ず出席すること。

毎週水曜日15時30分からの医局カンファレンスには必ず出席すること。

IP担当をグループ1名（交替制でも可）たて、実習中は携帯すること。

学生 IP（産科） 内 44508 直 080-9933-3869 （産科①）

学生 IP（産科） 内 44509 直 080-9933-3840 （産科②）

学生 IP（婦人科）内 44542 直 080-9590-1235 （婦人科）

学生 IP（生殖） 内 44506 直 080-9943-0618 （生殖）

☆mini-CEXの用紙を初日に配布するので担当症例の術者に渡すこと。